

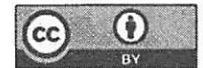
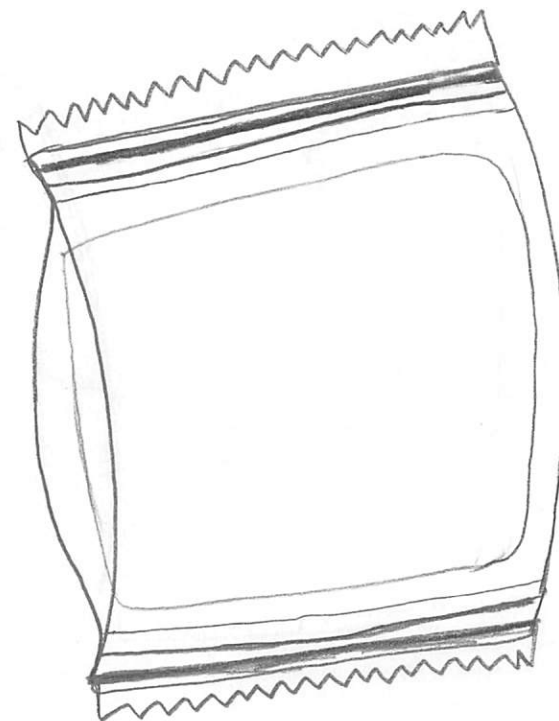
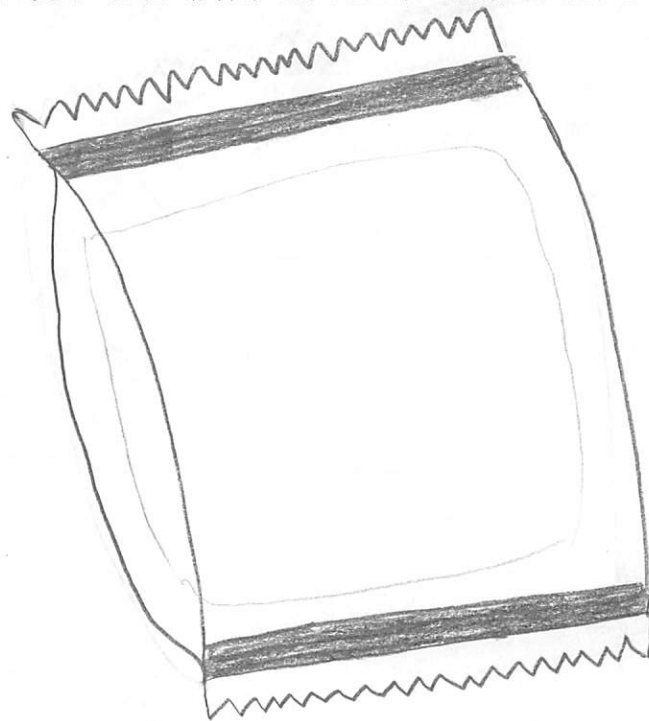
「^袋衣」の再発明

年度 2018 中学校 9 年 4 組 2 班

これまでの問題点（現在ある製品の課題など）

接合部分が頑丈なため、あけにくい！
中身がとび出す。破れる。

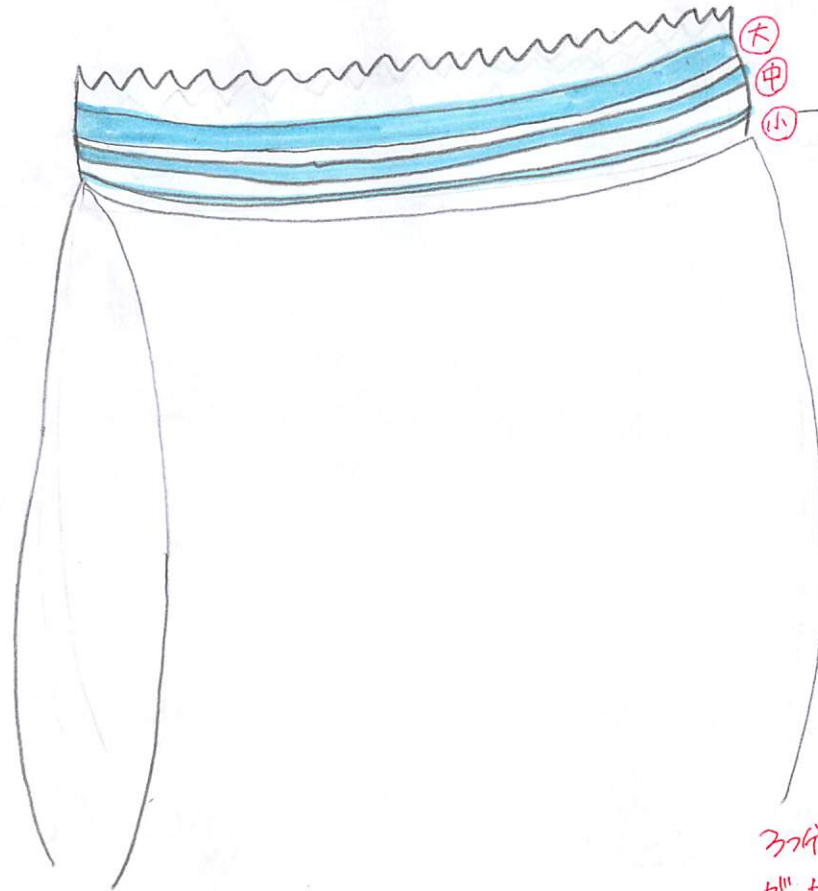
再発明した製品の説明（要約）※図と文章で簡潔に説明すること！



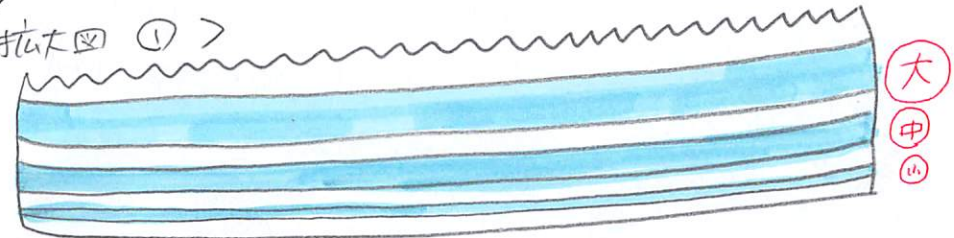
参考にしたもの、（この再発明を考えるきっかけになった製品やアイデアをできるだけ具体的に書く！）

ランナップ、おしほり

○ 袋の上層部にある接合部分の改良



接合部分と接合部分に間をあける。
 < 拡大図 ① >



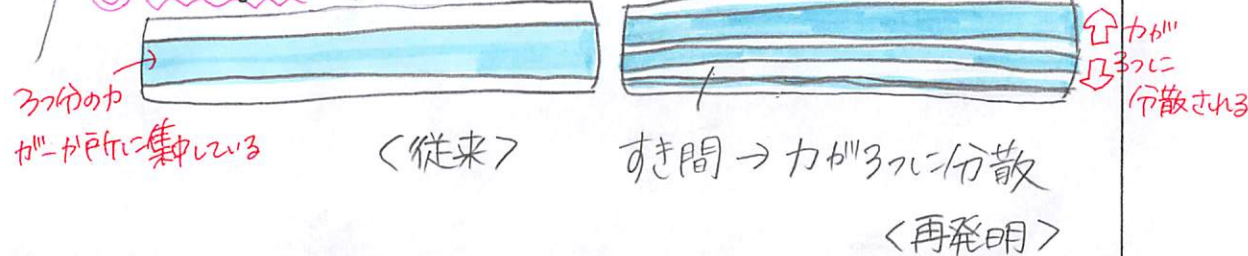
ギザギザに近い方から 接合部分を (大) → (中) → (小)

< 拡大図 ② >

にしていこ。

一か所に接合部分が集まっているものと比べて、接合部分を
 3つに分けることで、加える力は小さくできる。

○ 小さな力で袋をあけられる → 袋をあけやすくなる

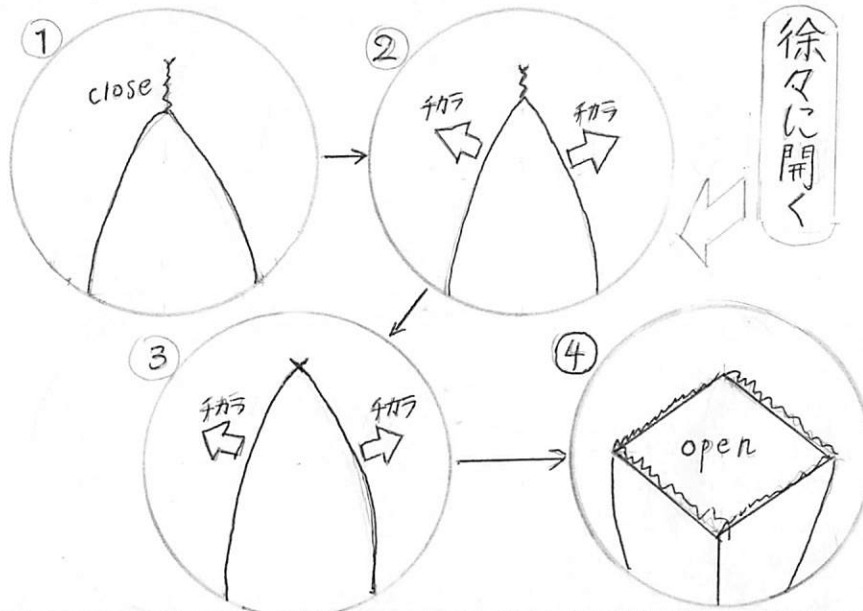
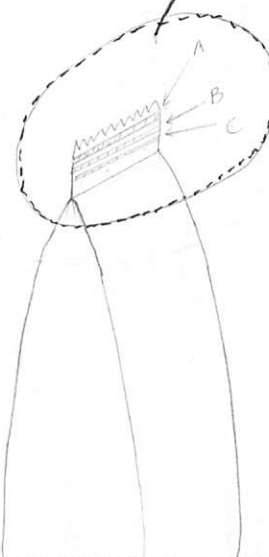
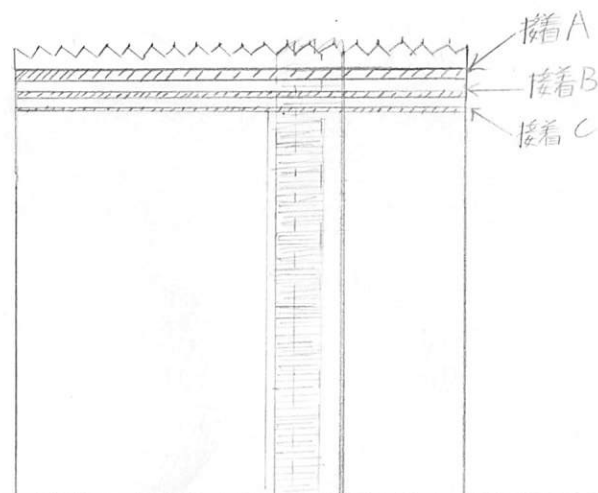


○ 開け方

袋の上部の側面を両手でつまみ、引き離すことである。
 この時、袋の接着部分は中身に近いところからあくので、
 接着の幅を上から順に狭くすることで、少ない力で
 開けることができる。

ここだけを見て
 開き方を見ると。

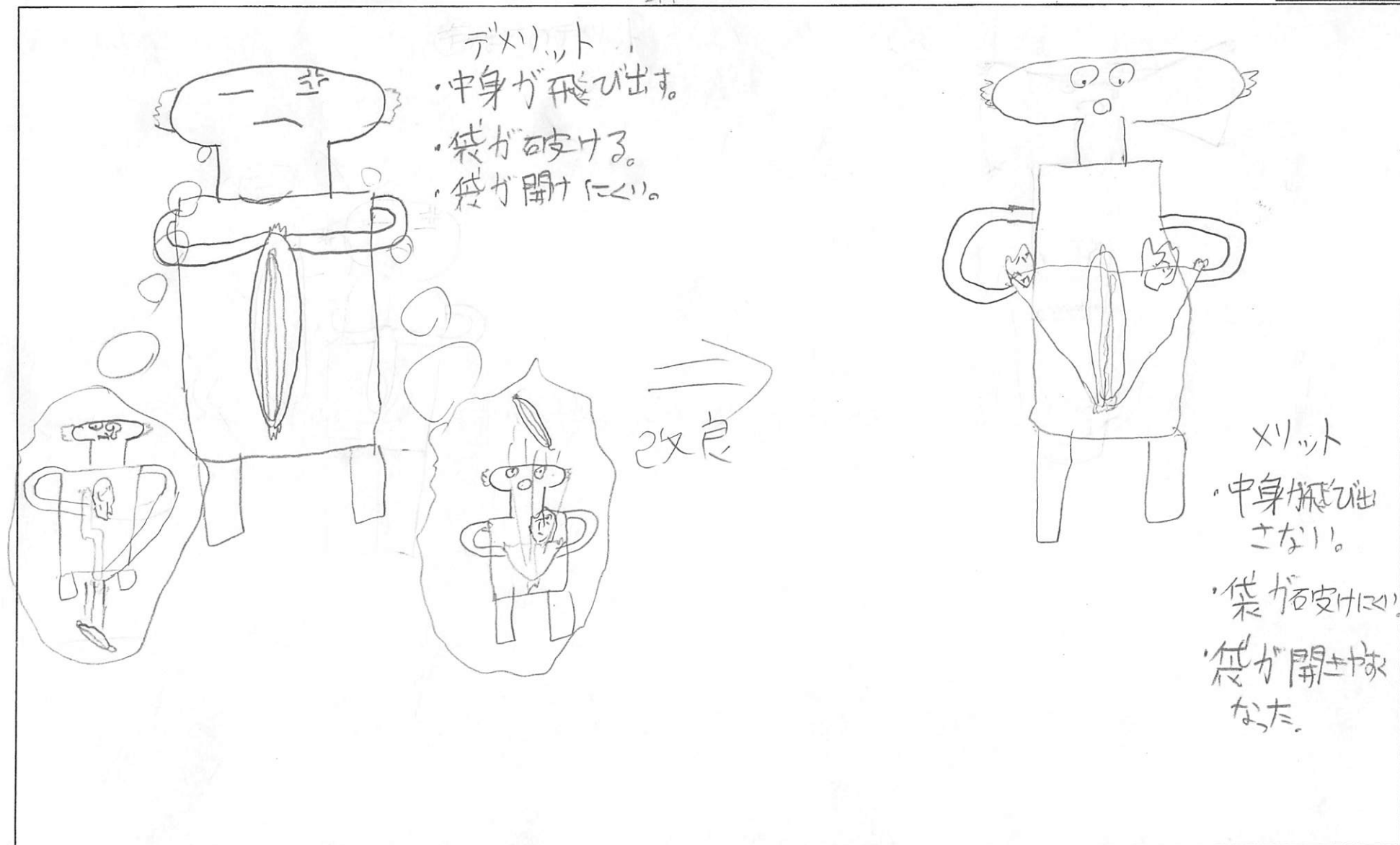
立面図



「袋」

の再発明

29年度 下野東中学校 9年 4組 8班



※ここに書かれたアイディアは、個人名を削除した上で、Web など様々なメディアに公開されます。